

埼玉県内使用

郵政省は郵便物の切手位置を検知して押印する「自動取揃押印機」の開発を日本電気に依頼し、印面に燐光枠を印刷した発光切手2種を昭和41年7月18日から埼玉県内局（普通局8、特定集配局12、特定無集配局56）で発売した。そして同日より、大宮局に設置された自動取揃押印機の機能実験を実施した。



大宮 42. 4. 17
(戦後型)



大宮 43. 11. 30
(日立型機械印)



大宮 44. 2. 22
(24時間型)



浦和 42. 4. 16



春日部 43. 6. 18



大宮 43. 3. 22



久喜 43. 6. 17



草加 42. 8. 4



越谷 42. 8. 2



岩槻 43. 6. 1



所沢 42. 8. 1



桐生 44. 3. 29



埼玉・杉戸 41. 6. 2



埼玉・白岡 43. 6. 16



埼玉・幸手 43. 8. 2



埼玉・菫蒲 42. 7. 1



埼玉・松代 42. 7. 1



埼玉・蓮田 43. 9. 8



埼玉・三郷 43. 7. 1



埼玉・鷲宮 43. 5. 5



埼玉・北本 44. 3. 2